



『立花寿美女の会』の阿波踊り

加盟団体が交流 文化協会ふれあい祭

二月二十四日、大仁市民会館で文化協会ふれあい祭芸術発表会を開催しました。今年度は文化協会が部門別制になって二年目となり、文化協会加盟団体相互の交流をさらに深めようと、芸能部門の歌唱部・舞踊部・演奏部の共催で実施しました。

器楽演奏・合唱・日本舞踊・ダンスなど、日ごろの練習成果を二十一団体の皆さんが発表し、お互いの発表を観賞し合いました。企画・運営は参加部門が協同で進めたことで、各部門内の協力体制がますます強くなりました。また、大仁市民会館ロビーでは文化協会学芸部展も同時開催し、来場者は短歌・俳句・川柳の作品を鑑賞しました。

36講座が1年間の成果を発表

生涯学習塾合同発表会・閉講式

三月二日に昨年度の生涯学習塾合同発表会と閉講式を、アクシスカつらぎで開催しました。生涯学習塾参加者が一年間取り組んできたそれぞれの成果を、展示とステージの部で発表しました。

展示の部ではガイドニングや写真、書道、生け花など二十六講座から八百点以上の作品が展示されました。一年間の成果を見ようと、



上：展示された力作に、来場者は感嘆の声をあげていました
下：「私たちこんなに優雅に踊れるようになりました」



来場者が詰めかけました。ステージの部では、フラダンスや民謡、着付けなど十講座から約百六十人が発表し、ステージ上でそれぞれが習得した技を披露しました。

次はあなたの番です！
今年度も生涯学習講座（生涯学習塾・IT講座・健康体育講座）の受講生を募集します。詳細は生涯学習情報誌でご確認ください。

さまざまなごみを懸命に拾う参加者



ゴミ捨て場ではありません 葦山地区山間部不法投棄ごみ回収

3月16日、環境美化の日の一環として葦山地区で山間部不法投棄ごみ回収を実施しました。葦山地区の各区から募ったボランティアと水と緑を守る会の会員、合わせて50人以上が参加しました。

回収を行った場所は、反射炉の脇の道をしばらく登ったところにある林道中線と小杉原線。参加者は4班に分かれ、2線をそれぞれ両端から徒歩で進みながら回収しました。水のせせらぎが聞こえる静かな林道ですが、斜面を5メートル下ると、空き缶や毛布、壊れたイス・テレビ・トタン・水道管・トイレの便器など、さまざまな物が捨てられ、中には異臭がする箇所もありました。

参加者は、「まるでゴミ捨て場だな」「これだけあると今日だけではどうしようもない」など惨状を嘆きながら、急な斜面を下っては草木をかき分け、ごみを林道に上げる作業を繰り返していました。約1時間半の作業で回収されたごみは、燃えるごみ1,140kg、燃えないごみ1,390kgとなりました。市では今後も不法投棄監視パトロールを続けていきます。



次は国民文化祭プレイベントで

第2回アクシス合唱祭

三月十六日に、アクシスカつらぎ大ホールで、第二回アクシス合唱祭を開催しました。

この合唱祭には、地元で活躍している伊豆新世紀創造祭記念合唱団と葦山混声合唱団、そしてこの合唱祭のために公募で結成された伊豆の国市混声合唱団が出演しました。

そしてスベシャルゲストとして、松下耕先生が指揮する、室内合唱団VOX GAUDIOSAが出演しました。それぞれの合唱団の演奏が終わると、会場からは惜しみない拍手が送られていました。

平成二十一年に静岡県で開催される国民文化祭の『合唱の祭典』をアクシスカつらぎで開催します。この合唱の祭典では、今回室

練習の成果を十分発揮した伊豆の国市合唱団



気軽に楽しむクラシック 狩野川クラシックコンサート

三月九日、アクシスカつらぎ大ホールで第六回狩野川クラシックコンサートを開催しました。このコンサートは、気軽にクラシック音楽を楽しむことができるコンサートとして毎年開催しています。

今回は、市内在住のピアニスト海瀬京子さんと伊豆フィリートのコンチェルト

第一部は海瀬さんによるピアノソロ演奏、そして第二部は伊豆フィルの演奏とピアノコンチェルトを行いました。来場者は本格的なクラシックの音色を心ゆくまで堪能しました。演奏が終わると会場内から盛大な拍手が送られました。

第一部は海瀬さんによるピアノソロ演奏、そして第二部は伊豆フィルの演奏とピアノコンチェルトを行いました。来場者は本格的なクラシックの音色を心ゆくまで堪能しました。演奏が終わると会場内から盛大な拍手が送られました。